

「出会い・結婚応援事業」業務委託公募仕様書

1 業務目的

少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化対策の取組として、独身者に出会いの機会を提供し結婚のきっかけづくりを行うとともに、社会全体で結婚を応援する気運を高めることを目的に実施する。

2 業務名称

「出会い・結婚応援事業」に係る委託業務（以下「業務」という。）

3 「出会い・結婚応援事業」における数値目標

県が策定した福岡県こども計画において、次の数値目標を設定しているため、各業務の遂行に当たっては、数値目標を達成するための工夫・改善に取り組むこと。

数値目標名	当初値 (R5年度)	目標値 (R11年度)	単位
「出会い応援団体」登録数	2,650	4,250	団体
出会いイベント参加者数	7,307	10,000	人
出会いイベントにおけるカップル成立率	42.1	45.0	%

4 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

5 業務概要

- (1) 出会いイベント情報発信・出会いイベントの支援等
- (2) 「企業・団体間マッチング支援センター」の設置等
- (3) 「ふく♡こいコミュニティ」の運営等
- (4) 結婚支援コンシェルジュによる県内市町村の結婚支援
- (5) 業務報告、会計報告
- (6) 業務の円滑な引継ぎ

6 業務内容

- (1) 出会いイベント情報発信・出会いイベントの支援等
 - ① 「福岡県出会い・結婚応援事務局」の設置
 - ・ 「福岡県出会い・結婚応援事務局」（以下「事務局」という。）を設置し、以下

の業務を適切に対応できる者を、「出会い応援コーディネーター」として1名以上、事務補助員として2名以上、配置すること。

- ・ 事務局専用の電話回線を整備すること。

② 「出会い応援団体」のサポート等

ア 「出会い応援団体」の登録拡大

- ・ 県内企業（特に、「子育て応援宣言企業※」登録企業）や団体（結婚相談、お見合い、出会い及び結婚のあっせん等を業とする企業等を除く。）に対して、事業説明や結婚応援の意義・必要性等の普及啓発を行い、「出会い応援団体」の登録拡大に取り組むこと。なお、登録拡大にあたっては特定の業種に偏りがないように取り組むこと。

※ 「子育て応援宣言企業」登録制度：企業のトップ自らが従業員の仕事と子育ての両立を応援する具体的な取り組みを宣言し、それを県が登録するもの。

- ・ また、イベント開催回数の少ない筑豊地区の団体開拓を重点的に行うとともに、筑豊地区の出会いイベント開催回数の増に取り組むこと（各業務共通）。

<「出会い応援団体」登録増加数：250団体／年>

（令和8年度末までに3,500団体以上）

<筑豊地区の出会いイベント回数目標：20回以上>

- ・ 県からのお知らせや出会いイベントの案内を送付できるよう、メールアドレスを取得すること（メールアドレスを把握できていない既登録団体も含む）。

イ 登録関連手続

- ・ 登録に関する申込の受付、必要書類の取りまとめ、審査、登録証の作成及び交付を行うこと。
- ・ 登録証の作成、交付に当たり、知事公印の印影印刷、受払については、下記の事項を遵守すること。

【遵守事項】

- ◆ 印影の印刷は、原寸大とし、拡大又は縮小して印刷しないこと。
- ◆ 総印刷数、納品数、不要印刷数（不要印刷物の廃棄方法を含む）を報告し、印刷物の管理を徹底すること。
- ◆ 印影に係る電子データは確実に消去すること。
- ◆ 県が貸与する押印紙は、印刷物の納品と同時に返却すること。
- ◆ 印影印刷後の印刷物は受払簿により枚数を管理し、不要印刷物が生じた場合は廃棄すること。受払の確認は、その都度、複数名で行うこと。
- ◆ 受払簿については、定期的に県に写しを提供し、受払の状況を報告すること。

- ◆ 登録の有効期間は、登録の日が属する年度の翌年度末までであるため、既存の登録団体に対して、年度当初に登録証（更新分）の作成、交付を行うこと。

あわせて、既存の登録団体に対して、年度末に成婚状況等に係る調査を行うこと。

ウ 結婚応援宣言による結婚応援気運の醸成

- ・ 「出会い応援団体」のトップによる結婚応援に関する宣言を、本事業ホームページ等を活用し、広く紹介すること。

【宣言例】

- ◆ 従業員を対象とした出会いイベントを年〇回開催します。
- ◆ 出会いイベントへの参加費を補助します。
- ◆ 従業員に対する結婚祝い金制度を創設します。
- ◆ 結婚記念日休暇を創設します。
- ◆ 結婚後も働きやすい職場環境づくりに取り組みます。 等

エ 「出会い応援団体」の活動促進

- ・ 「出会い応援団体」への指導（情報管理の徹底を含む）、助言（「出会いイベント」企画の提示等）を行うこと。
- ・ 「出会い応援団体」が実施する「出会いイベント」について、イベントの実施計画の確認及び実施報告の確認を行うこと。
- ・ 「出会い応援団体」が自発的に「出会いイベント」を実施するよう、イベント開催の意向を確認して訪問・電話等により働きかけを行うこと。また、団体が独自に開催できるよう、イベント企画や当日の運営方法などのノウハウを伝え、特に、体験型の出会いイベントの増加を図ること。

【体験型出会いイベントの例】

- ◆ 地域の特性・資源を活かしたイベント
- ◆ スポーツイベント
- ◆ ボランティアイベント 等

＜「出会いイベント」への参加者数の目標：年間8,500人以上＞

- ・ 「出会い応援団体」の活動促進のため、「出会いイベント」実施の意欲はあるものの、実施に踏み出せない団体が簡単に導入できるモデルケースとなる出会いイベントまたは体験型の出会いイベントを実施し、イベント企画や当日の運営方法などのノウハウを伝えること。

＜事務局主催出会いイベント回数目標：5回＞

- ・ 「出会い応援団体」が実施する初回の「出会いイベント」やカップル成立率の

低い「出会い応援団体」の「出会いイベント」に、可能な限り立会し、実地指導を行うことにより、カップル成立率の向上を図ること。

＜カップル成立率目標：令和１１年度までに４５．０％以上＞

オ ふくおか縁結びネットワーク研修会・交流会の実施

- ・ 「出会い応援団体」、「ふくおか結婚応援サポーター」及び市町村を対象に、ノウハウの向上や交流を深める研修会・交流会を企画・運営すること。

【研修会・交流会の概要】

- ◆ 会場は、県の公共施設を利用し、集合研修の回数は１回以上とし、参加人数４０名以上、２時間以上の規模で実施すること。

また、結婚支援コンシェルジュが各圏域で開催する圏域協議会に合わせ、圏域の自治体・団体を対象とした研修会・交流会を開催し、参加人数の定員は各２０名程度、２時間程度とし、日程も含め、県と協議の上、決定すること。（必要に応じてオンラインでの開催も可）

- ◆ 内容は、「出会いイベント」においてカップル成立率が高まる開催方法の講演やグループワークなど、参加対象者のスキルアップやネットワークの形成に資するものとする。また、１回は外部講師を招いて実施すること。

なお、講師との調整、謝金及び旅費等の支払業務をあわせて行うこと。

- ◆ 参加者の募集・取りまとめ、会場の設営・後片付け、参加者の受付対応、司会進行、アンケート調査及びその結果の集約等を行うこと。

③ 独身者等のサポート等

ア 独身者等への事業の周知、広報

- ・ 独身者へ本事業の周知を図るためのチラシ等を作成し、「ふく♡こい LINE」（以下「LINE」という。）およびメールマガジン「あかい糸めーる」（以下「メルマガ」という。）の登録拡大に取り組むこと。
- ・ チラシには、音声コードの作成、貼り込み、切り欠き加工を行うこと。
- ・ 本事業の SNS（現在、LINE）を適切に管理・運営し、独身者が楽しめる記事を発信すること。

イ カップル・成婚特典提供の働きかけ

- ・ 「出会い応援団体」をはじめとした県内の企業や団体に対して、カップル・成婚特典提供の働きかけを行うこと。

【カップル特典例】

- ◆ 食事券チケット、プロの写真家による記念撮影、博物館や水族館等の入場券、映画観賞券 等

【成婚特典例】

- ◆ 結婚式のウェディングケーキのプレゼント、新郎新婦の衣装代等の割引、

賃貸の仲介手数料の割引、住宅ローンの金利優遇 等

<カップル特典提供数の目標：１００カップル分>

<成婚特典提供団体数の目標：５団体>

- ・ LINE 及びメルマガ等を活用し、独身者に対して広く周知すること。
- ・ 企業や団体から提供された特典に加え、受託者として、本事業をきっかけとした成婚報告者に対してカタログギフト（１万円相当）の特典提供業務を行うこと（委託費に含む）。また、特典提供の際には、県内市町村が実施する結婚新生活支援事業の周知を行うこと。

ウ 個別相談、交際状況の把握・支援

- ・ 独身者からの個別相談（「出会いイベント」への参加申込みからカップル成立後のフォローまでの切れ目のない支援）に対応すること。また、必要に応じて、市町村等が実施する出会いサポートセンターの紹介を行うこと。
- ・ 上記イのカップル特典を活用して、カップルの交際状況を把握するとともに、デートファッションやコミュニケーションに関するアドバイスなど、交際中の支援を行うこと。

④ ホームページの運営、メールマガジン、LINE の配信

ア ホームページの保守、管理

- ・ 既存のホームページシステムの仕様等は、別紙「出会い・結婚応援事業ホームページシステム概要」を参照すること。
- ・ ホームページの保守等に関し、迅速なセキュリティ対策やトラブル対策を実施できる体制を確保すること。
- ・ サーバーの移行は可能だが、移行後も各システムが正常に動作するようテスト確認等を入念に行うこと。
- ・ 登録データの管理については、厳重に注意すること。

※ ホームページの運営、管理、サーバーの保守管理経費は委託費に含まれる（再委託可能）。

イ ホームページの運営、データ更新

- ・ 既存のホームページシステムの機能等は、別紙「出会い・結婚応援事業ホームページシステム概要」を参照すること。
- ・ 既存のホームページの掲載内容をベースとしてホームページの運営、データ更新を行うこと。特に、「出会い応援団体」（結婚応援宣言）やカップル・成婚特典、Happy Wedding（結婚報告）等のデータの更新は迅速に行うこと。
- ・ ホームページの掲載内容の大幅な変更や追加を行う場合は、事前に県と協議すること。
- ・ 業務引継ぎ時にホームページの運営、データ更新が滞り、情報の更新が遅滞す

ることがないよう、迅速に業務引継ぎを行うこと（業務引継ぎ期間は1ヶ月程度を予定）。

ウ LINE SMART CITY GovTech プログラムの保守、管理

- ・ 当該プログラムの保守等に関し、迅速なセキュリティ対策やトラブル対策を実施できる体制を確保するとともに、登録データについては、厳重に管理すること。
- ・ サーバーの移行は可能だが、移行後も各システムが正常に動作するようテスト確認等を入念に行うこと。

※ 当該プログラムの運営、管理、サーバーの保守管理経費は委託費に含まれる（再委託可能）。

エ LINE およびメルマガの配信

- ・ LINE 会員、メルマガ会員の募集・登録、個人情報の適切な管理を行うこと。
- ・ 「出会い応援団体」が企画する「出会いイベント」や市町村等が実施する当該業務に関連するイベント・セミナー情報や出会いサポートセンター情報について、LINE 会員、メルマガ会員に配信し、情報提供を行うこと。
- ・ LINE 配信にかかる経費の支払いを行うこと（委託費に含む）。

【スタンダードプランの経費内訳（税別）】

◆月額固定費 15,000 円×12 か月+追加メッセージ費用（従量課金制）

◆無料メッセージ配信数 30,000 通を超えた場合にかかる追加メッセージの配信経費 3 円（予算上限 108,446 通×12 か月）。

- ・ LINE 配信の配信方法等は事前に県と協議すること。
- ・ 当該プログラムの管理画面及びLINE ビジネスアカウント管理画面については、必要に応じて設定の見直し等を行うこと。
- ・ 業務引継ぎ時にLINE 及びメルマガの配信が滞ることがないよう、迅速に業務引継ぎを行うこと（業務引継ぎ期間は1ヶ月程度を予定）。

（2）「企業・団体間マッチング支援センター」の運営等

①「企業・団体間マッチング支援センター」の設置

- ・ 事務局内に「企業・団体間マッチング支援センター」（以下「センター」という。）を設置し、以下の業務を適切に対応できる者を、「出会い応援コーディネーター」として1名以上、事務補助員として1名以上、配置すること。

②企業・団体のマッチング等

- ・ 「出会い応援団体」をはじめとした県内の企業や団体に対して、センターの周知を図るためのリーフレットを作成し、広報活動を行うこと（リーフレットには、音声コードの作成、貼り込み、切り欠き加工を行うこと）。
- ・ 個別企業及び業界団体（農業団体や教育業界、医療機関、不動産業界等）への

働きかけから企業・団体の要望に応じた相手企業・団体のリサーチ、選定・マッチング、イベント内容の企画検討、会場手配、周知用チラシの作成、申込受付、イベント当日の受付・司会進行・カップリング等の運営、成立カップルへのフォローアップ、参加者からの相談対応までを実施すること。

特に、業界団体や企業の福利厚生部門と連携を図ること。

業界団体にあっては、会員等を対象とする交流会の一つのメニューとして、出会いイベントを開催するよう働きかけを行うこと。

<企業・団体間マッチング出会いイベント回数目標：25回以上>

【イベント例】

- ◆ ○○銀行 男性10名 & ○○生命福岡支店 女性10名
- ◆ ○○市内の中小企業5社合同 男性20名
& ○○町内の保育所合同 女性20名
- ◆ 農業団体会員企業 男性20名 & 医療機関 女性20名
- ◆ 経済団体会員企業 男性20名 & 女性20名 等

③ふくおか・みんなで家族月間

- ・ 11月の「ふくおか・みんなで家族月間」のキャンペーン期間中、「出会い応援団体」による出会いイベントも含め、センターイベントを集中的に開催すること。

<11月における出会いイベント回数目標：50回>

④ふくおか結婚応援サポーターの推薦等

- ・ 年度当初に「ふくおか結婚応援サポーター」の登録事務を行い、センターの補助業務（センターの周知、出会いイベント当日の参加者の交流促進や運営補助等）を行わせるなど、連携を図ること。
- ・ 「ふくおか結婚応援サポーター」に対し、出会いイベント会場までに要する旅費の支払い業務を行うこと（旅費は委託料に含まれる）。

⑤複数市町村が連携した出会いイベントの開催

- ・ 県内市町村の結婚支援につながる取組みとして、「出会い応援団体」である市町村を中心に、複数市町村が連携した、地域の特性や資源を活かした当該地域の魅力を発信する広域出会いイベントの開催に係る市町村への提案・圏域の調整等を行い、「結婚支援コンシェルジュ」と連携し開催すること。

<複数市町村連携イベント回数目標：8回（県内4地域×2回）以上>

【イベント例】

- ◆ 地域内の名所を周遊するバスツアー
- ◆ 地域の魅力再発見出会いイベント

⑥結婚の希望を持つ若い世代への支援

- ・ 県が別途契約して事業を企画・開催する予定の次の内容のイベントについては、

出会いイベントのつなぎや市町村との連携を図るため定期的に打ち合わせ会議に参加し、イベント当日において事業の紹介ブースを設置するなど周知広報を行うこと。

【イベント型ライフデザインセミナー】

複数市町村と連携し、将来、結婚の希望を持つ就職後間もない若い世代に対し、キャリア形成を含む結婚・子育てなど将来のライフデザインを描けるセミナーや、スキルアップセミナーを組み合わせた地域の観光資源を活かしたイベント。

【福岡ふらっとカフェ】

若い世代が、気軽に興味を持って参加し、異性との自然な出会いにつなげる、趣味等をテーマとしたフリートーク交流会

(3) 「ふく♡こいコミュニティ」の運営等

① 「ふく♡こいコミュニティ」及びA Iを活用した出会いイベントの実施体制

- ・ 「出会い応援団体」に所属している従業員等を対象とした会員登録制サイト「ふく♡こいコミュニティ」（以下「コミュニティ」という。）の運営及びA Iを活用した出会いイベントの開催について事務局（センター）内に以下の業務を適切に対応できる者を、「出会い応援コーディネーター」として1名以上、事務補助員として1名以上、配置すること。

② コミュニティの運用

- ・ システム等の具体的な仕様・機能等は、別紙「『出会い・結婚応援事業』コミュニティシステム概要」を参照すること。
- ・ システム等の保守等に関し、迅速なセキュリティ対策やトラブル対策を実施できる体制を確保するとともに、登録データについては、厳重に管理すること。
- ・ システム等の構築、運営、管理、サーバーの保守管理については、県が別途契約する事業者と緊密に連携するとともに、定期的に県、事業者との打ち合わせ会議に参加すること。
- ・ 会員に対するシステム等への登録・利用時のサポート、個人情報の適切な管理を行うこと。また、システム等の中で会員に不適切な言動がないか管理し、あれば投稿を削除するなどの措置を行うこと。

③ A I マッチングイベントの開催等

- ・ システム等でA Iが診断した相性の良いグループ間での出会いイベントを開催するため、イベント内容の企画検討、会場手配、会員への周知、申込受付、イベント当日の受付・司会進行・カップリング等の運営、成立カップルへのフォローアップ、参加者からの相談対応までを実施すること。

＜A I マッチングイベント回数目標：25回以上＞

（参加者250人程度、登録者拡大のためのイベントを含む）

- ・ 「出会い応援団体」に対して、会員登録制度の周知、利用方法等を周知するためのチラシを作成し、広報活動を行うこと（チラシには、音声コードの作成、貼り込み、切り欠き加工を行うこと）。
- ・ コミュニティに登録された方に対し、本人確認を実施し、対象者がすばやくコミュニティを利用できるよう取り組むこと。
- ・ 「出会い応援団体」に所属する独身者が多い企業や団体等へ積極的に活用を働きかけ、会員登録者数の拡大に取り組むこと。

※会員登録目標：700人以上（令和8年度新たに）

- ・ コミュニティ内の登録者同士の交流の活性化に資する取組を行うこと（方法については事前に県と協議すること）。

（4）結婚支援コンシェルジュによる県内市町村の結婚支援

- ・ 事務局内に、県内市町村の結婚支援を専属で行う「結婚支援コンシェルジュ」として、以下の業務を一体的に実施できる者を2名以上配置すること。

【結婚支援コンシェルジュの業務】

- ◆ 県内60市町村の人口規模、少子化の現状・背景、財政状況・人員体制、少子化対策の実態調査
- ◆ 各市町村に応じた効果的な結婚支援の企画
- ◆ 結婚支援を未実施の市町村に対する当該企画の提案及び結婚支援の必要性の説明等による地域少子化対策に係る事業実施の働きかけ
- ◆ 結婚支援を実施する市町村に対する既存支援の継続の可否、質が向上する取組方法の助言、市町村が取り組む出会いイベント等の協働（調整・相談・支援）の実施
- ◆ 国が定期的に実施する結婚支援コンシェルジュを対象とした会議への出席、全国の結婚支援事例の情報収集及び県・各市町村へのフィードバック
- ◆ 各市町村に対するこども家庭庁が所管する「地域少子化対策重点推進交付金」（主に結婚新生活支援事業）の積極的活用の促進。
- ◆ 地域少子化対策重点推進交付金（主に結婚新生活支援事業）にかかる、市町村等からの問い合わせ及び相談対応
- ◆ 県内市町村が実施する結婚新生活支援事業の周知を図るためのチラシ作成及び周知（チラシには、音声コードの作成、貼り込み、切り欠き加工を行うこと）。
- ◆ 県が実施する結婚支援の取組全体の周知・広報
- ◆ 福岡県少子化対策・結婚新生活支援事業推進協議会の企画・運営

【協議会の業務概要】

概要：地域における少子化対策の取組の推進や、地域少子化対策重点推進交付金による結婚新生活支援事業を実施する県内市町村を増加させることを目的に、県内全ての市町村の少子化対策担当課の担当者と構成するもの。

- (ア) 会場は、県の公共施設を利用し、回数は全体協議会を2回、圏域協議会を1回以上開催すること。
- (イ) 全体協議会は、必要に応じてオンラインでの開催も可とし、内容は、県と協議の上決定すること。なお、会場は県が確保する。また、日程については、原則、ふくおか縁結びネットワーク研修会・交流会と同日に開催すること。
- (ウ) 圏域協議会は、県内15圏域において開催し、開催日・会場は圏域市町村と調整し決定すること。また、議題等については、各市町村担当者間の情報共有を主に実施し、事務局・コンシェルジュ・市町村担当者の関係構築に努めること。
- (エ) 内容は、県が別に定める「福岡県少子化対策・結婚新生活支援事業推進協議会設置要綱」第2条に規定する協議事項とし、結婚新生活支援事業を含め、少子化施策の先進事例や優良事例の紹介に関することなど県内市町村が事業を企画・立案する際の参考となるものとする。また、こども家庭庁職員を招聘して実施することも検討すること（こども家庭庁との調整は県が実施する）。
- (オ) 参加者の募集・取りまとめ、会場の設営・後片付け、参加者の受付対応、司会進行を行うこと。

(5) 業務報告、会計報告

- ・ 原則として、毎月、県と打合せを行うこととし、月ごとの出会いイベント開催状況等について、書面作成の上、報告を行うこと。
- ・ 会計報告については、業務終了時の実績報告書により報告を行うこと。

(6) 業務の円滑な引継ぎ

- ・ 受託後、次年度において本業務を受託しないなど、業務終了時に受託者の変更が生じる場合には、次年度4月1日業務開始に向けての適正かつ効率的な引継ぎを行うこと。

7 契約条件等

別添「委託契約書」に規定のとおり

8 その他

- ・ 提案に当たっては、妥当性があり、実現可能なものとなるよう十分精査すること。
- ・ 業務運営に当たっては、個人情報の管理に十分注意するとともに、業務上知り得た情報を漏洩してはならない。
- ・ 業務運営に当たって利用する人物などの著作権や肖像権等の権利関係は、受託者において処理するものとする。また、第三者の商標権、肖像権、著作権その他の諸権利を侵害するものではないことを保証することとし、第三者の権利を侵害していた場合に生じる一切の責任は、受託者が負うものとする。
- ・ 本業務において作成したデータやイラスト、文書等の著作権は、全て県に帰属するものとする。
- ・ 業務の各過程においては、県と十分な協議、連携の上、行うこと。
- ・ 県の委託事業と自社（グループ会社含む）事業を明確に区分けし、本業務で取得した個人情報等を自社事業の営業活動等に利用しないこと（個別相談の際に相談者へ、自社の営業資料を手交する等、県民等の疑惑や不信を招くおそれのある行為を行わないよう留意すること）。

「出会い・結婚応援事業」 ホームページ システム概要

<<既存サーバ環境>>

■サーバ情報

CentOS release 7.9.2009

Apache/2.4.6

OpenSSL 1.0.2k

PHP 7.3.32

MySQL 5.7.34

<<既存システム概要>>

■出会い応援サイト (<https://kekkon-ouen.pref.fukuoka.lg.jp/fukuoka/>)

□出会い応援サイトページ構成 (パソコン用・スマートフォン用)

- ・トップページ (Happy Wedding は「福岡県にこここ家族づくりポータルサイト」内のページを更新)

<出会いたい方へ>

- ・出会いイベント情報 (開催日時、フリーワード、参加資格検索)
- ・はじめての方へ
 - ・どんなサポートをしてくれるの？
 - ・イベント参加時のアドバイス
 - ・イベント Q&A

- ・ふく♥こい公式 LINE 友達追加
- ・あかい糸めーる登録 (下記あかい糸めーるページ構成へ)
- ・個別相談
- ・結婚・カップル特典プレゼント
 - ・結婚特典プレゼント
 - ・カップル特典プレゼント
- ・市町村等における結婚支援の取組
- ・関連情報・リンク集

<応援したい方へ>

- ・出会い応援団体募集
 - ・出会い応援団体募集案内
 - ・出会い応援団体登録申込
 - ・出会い応援団体登録内容変更
 - ・出会い応援団体ロゴマーク

- ・ 出会い応援団体紹介（地域・フリーワード検索）
- ・ 企業・団体間マッチング支援センター

■九州・山口地域 あかい糸めーる

(<https://kekkon-ouen.pref.fukuoka.lg.jp/user/>)

□あかい糸めーる サイトページ構成（パソコン用・スマートフォン用）

- ・ トップページ
- ・ 登録の流れ
- ・ 注意事項
- ・ 会員登録・変更・削除ページ

□サイトシステム仕様

○ユーザーページ

- ・ スライダー画像表示（出会い応援サイト＞トップページ）
- ・ 成婚数表示（出会い応援サイト＞トップページ）
- ・ ニュース表示（出会い応援サイト＞トップページ）、設定により詳細ページ有り
- ・ 出会い応援イベント一覧表示（出会い応援サイト＞トップページ、出会いイベント情報ページ）、詳細ページ有り
- ・ 過去のイベント一覧表示（出会い応援サイト＞出会いイベント情報ページ）、詳細ページ有り
- ・ メールフォーム＞（出会い応援サイト＞結婚特典プレゼント、カップル特典プレゼント）、入力ページ、確認ページ、送信完了ページ
- ・ 出会い応援団体一覧表示（出会い応援サイト＞出会い応援団体紹介ページ）

○内部システム

- ・ メールアドレスの入力による登録ページ URL 送信処理（あかい糸めーる、出会い応援団体）
- ・ 入力メールアドレスへ情報変更ページ URL 送信処理（あかい糸めーる、出会い応援団体）
- ・ 入力メールアドレスへ解約ページ URL 送信処理（あかい糸めーる）

○管理ページ

- ・ 出会いイベント開催団体管理
- ・ 出会いイベント情報管理
- ・ メールマガジン配信管理（作成、配信、配信予約）
- ・ バックナンバー管理画面（配信履歴の確認）

- ・ メールマガジン会員管理（検索、情報修正、CSV 出力）

- ・メールマガジン定型文（PC・スマートフォン）編集画面
- ・メールマガジン定型文（フィーチャーフォン）編集画面
- ・メールマガジン定型文（LINE）編集画面
- ・ニュース管理（登録、変更、削除）
- ・スライダー画像管理（PC用／スマートフォン用）、登録、変更、削除、予約
- ・成婚数管理（組数、日付）
- ・出会い応援団体管理（登録、修正、削除）
- ・出会い応援団体 WEB 登録申込管理（確認・修正、掲載処理）
- ・出会い応援団体 WEB 変更依頼管理（確認・修正、掲載処理）

※注意事項

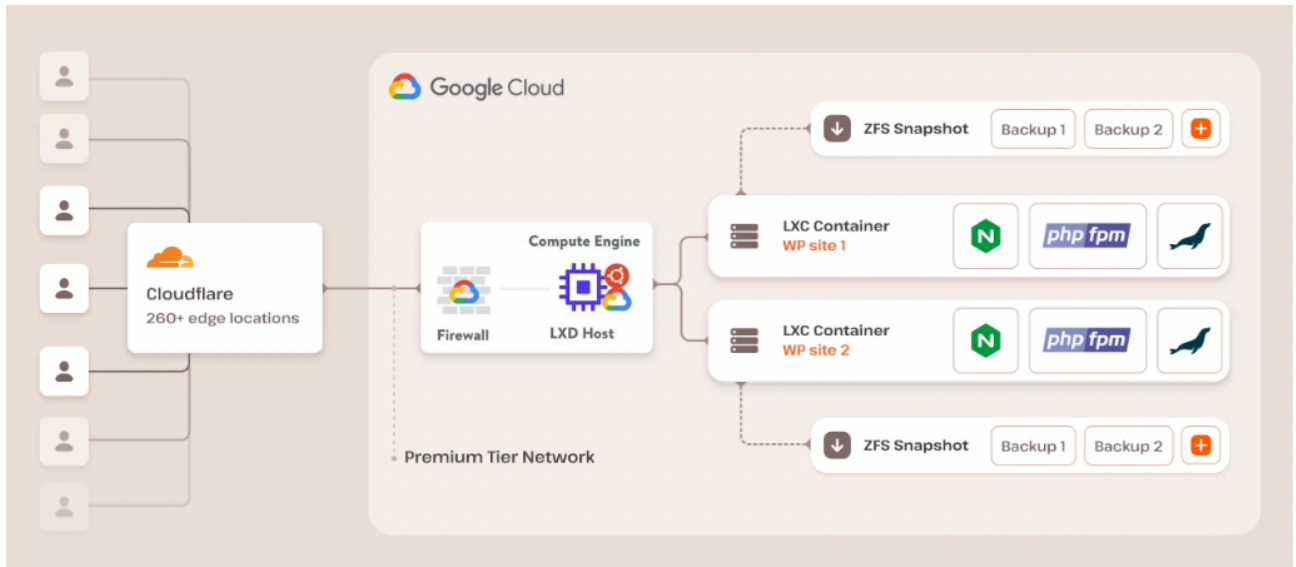
- ・会員登録、修正、退会等は不正を防止するため、メールアドレス認証を行う。
 - ・管理ページを使用する際には認証が必要。
 - ・既存サイトにある機能については、特別な理由が無い限り継続して利用する事を前提とする。
 - ・既存サイトの HTML、画像データ、PHP ソース、DB ダンプデータは利用可能。
 - ・システムやサーバについては既存のサーバ（他社提供）にてそのまま利用する事も可能。別途サーバを準備する場合、システム移設に伴う改修作業については委託費に含むこととする。
 - ・既存サイトのデータを利用する場合、現在の管理団体の記載部分を原則として全て修正すること。
 - ・メールマガジンの配信を行う際には、出会い・結婚応援事業サイトとは別に、同一サーバにて九州・山口地域全県にて共通して使用するために運用を行っている、メールマガジン配信サイト「あかい糸めーる」を使用することとする。
- ※現在、出会い・結婚応援事業サイトで掲載しているイベント情報は、上記のメールマガジン配信サイト「あかい糸めーる」の管理画面で登録された情報を自動掲載されるシステムを使用している。

「出会い・結婚応援事業」コミュニティシステム概要

<<既存サーバ環境>>

■サーバ情報

OS : Ubuntu 20.04.4 LTS
WEB サーバ : NGINX 1.25.2
暗号化通信 : TLS 1.3 / X25519 / AES_128_GCM
使用言語 : PHP 8.0
DB サーバ : MariaDB 10.11.5
クラウド : Google Cloud Platform(Osaka JP) / Premium Tier Network



<<既存システム概要>>

■ふく♡こいコミュニティ (<https://fuku-koi.jp/>)

□ゲストページの構成(パソコン用・スマートフォン用)

- ・ トップページ
- ・ お知らせ
- ・ イベント情報
- ・ 婚活・お役立ちコーナー
- ・ はじめての方へ
- ・ 利用規約
- ・ ログインボタン
- ・ 利用登録ボタン

□ゲストページのシステム仕様

○トップページ仕様

- ・ キービジュアル表示(県内4地区の背景画像をスライダー表示)
- ・ お知らせタイトル表示(表示件数調整可能) > 詳細ページへ遷移
- ・ 最新イベント情報一覧表示(記事編集にてピックアップ指定) > 詳細ページへ遷移
- ・ 利用者投稿一覧表示(表示件数調整可能) > 詳細の閲覧は利用者のみ可
- ・ イベント情報一覧表示(表示件数調整可能) > 詳細ページへ遷移
- ・ 婚活・お役立ち記事一覧表示(表示件数調整可能) > 詳細ページへ遷移

- ・ はじめての方へ記事一覧表示（表示件数調整可能）＞詳細ページへ遷移
- ・ ログインボタン＞ログインへ遷移
- ・ 利用登録ボタン＞利用登録へ遷移
- ・ 記事投稿者のプロフィールアイコンは非表示（ダミーアイコン）とする

○利用登録仕様

（登録の流れ）

- ステップ1：メールアドレス確認（メールアドレスとパスワードの登録）
- ステップ2：基本情報の登録
- ステップ3：プロフィールの登録（必須項目）
- ステップ4：本人確認（イベント参加時に実施）

（システム仕様）

- ・ 利用登録できるメール（ドメイン）はホワイトリスト（別紙）により制限
 - ・ メールアドレス暗号化
 - ・ プロフィール登録（必須項目）→本人確認処理完了後、利用者限定ページへアクセス可とする
- ※プロフィール項目は別紙参照

□利用者限定ページの構成(パソコン用・スマートフォン用)

- ・ 利用者向けのお知らせ
 - ・ 自分のプロフィールがフォローされたこと
 - ・ 自分の投稿記事へいいねされたこと
 - ・ 自分の投稿記事へコメントされたこと
 - ・ 他人の投稿記事でメンションされたこと
- ・ つながり
 - ・ 新規利用者一覧
 - ・ 自分がフォローしている利用者の一覧
 - ・ 自分をフォローしてくれている利用者（フォロワー）一覧
 - ・ お互いにフォローし合っている（両思い）利用者の一覧
- ・ 招待イベント（下記「イベントページ構成」へ）
- ・ 記事投稿
- ・ プロフィール編集
- ・ プロフィール閲覧
 - ・ 基本情報（必須項目）
 - ・ 現在の私
 - ・ 希望の相手
 - ・ 両思い
 - ・ 投稿記事の一覧
- ・ 登録情報
 - ・ メールアドレス変更
 - ・ メールマガジン（事務局からのおすすめ情報）受信設定
 - ・ お知らせ通知設定
 - ・ いいね・コメント通知設定
 - ・ パスワード変更
 - ・ アカウントの削除（利用登録解除）
- ・ 投稿記事の一覧
- ・ 利用者の一覧
- ・ ログアウト

□利用者限定ページのシステム仕様

○利用者向けお知らせの仕様

- ・当該利用者のプロフィールまたは当該記事へ遷移可
- ・定刻でメール通知（登録情報で「通知する」選択時）

○つながりの仕様

- ・当該利用者のプロフィールへ遷移可
- ・フォローできるのは異性のみ
- ・フォローされたらお知らせで通知

○記事投稿の仕様

- ・タイトル、見出し&写真&本文（最大10枠入力可）の入力→プレビュー→投稿完了
- ・下書き保存可
- ・NGワード（別紙）による承認待ち制御

○記事閲覧の仕様

- ・いいねする／いいねを解除する
- ・メンション（特定の利用者への通知）可能なコメント投稿
- ・コメントの表示＞当該利用者のプロフィールへ遷移可
- ・いいねした利用者の表示＞当該利用者のプロフィールへ遷移可
- ・閲覧数、いいね数、コメント数の表示

○プロフィール編集の仕様

- ・本人確認後はニックネーム、生年月日の変更不可

○プロフィール閲覧の仕様

- ・異性をフォローする／フォローを解除する
- ・両思いの相手にのみ両思い項目を表示

○登録情報の仕様

- ・アクセス時にパスワード再確認
- ・本人確認後はニックネーム、性別の変更不可

○投稿記事一覧の仕様

- ・記事詳細へ遷移
- ・記事投稿者のプロフィールへ遷移可
- ・いいねする／いいねを解除する

○利用者一覧の仕様

- ・利用者のプロフィールへ遷移
- ・異性をフォローする／フォローを解除する

■招待イベントページ(<https://fuku-koi.jp/user-event-list/>)

□招待イベントページ構成(パソコン用・スマートフォン用)

- ・招待イベント一覧
- ・参加者一覧
- ・プロフィール(イベント参加モード)
- ・カップリング

□招待イベントページのシステム仕様

(一般的なイベント参加の流れ)

ステップ1: コミュニティへログイン

ステップ2: 「招待イベント一覧」から参加するイベントを選び「参加者一覧」を表示

ステップ3: 1対1トークの際、相手の「プロフィール」を閲覧

ステップ4: 1対1トークした相手について「メモ登録」

ステップ5: 1対1トークタイム終了後、第一印象(好印象)を相手に伝える

ステップ6: 後半のフリータイム(グループ交流)中に気になる方へ「アプローチ」

ステップ7: カップリング

(システム仕様)

○招待イベント一覧の仕様

- ・招待されているイベントを一覧表示>参加者一覧ページへ遷移
- ・参加ステータス(招待中/参加確定)の表示

○参加者一覧の仕様

- ・参加者一覧表示(異性のみ)>プロフィールへ遷移
- ・ファーストインプレッション(第一印象による好印象)送信
- ・アプローチ送受信
- ・メモ登録・更新
- ・ファーストインプレッションを送信した/受信したことがひと目で分かる
- ・アプローチ(やりとり)の進行状況がひと目で分かる
- ・メモ登録済みであることがひと目で分かる

○プロフィール(イベント参加モード)の仕様

通常のプロフィールに加えて以下の機能をイベント参加時に追加※

- ・メモ登録・更新
- ・ファーストインプレッション送信、送受信状況の表示
- ・アプローチ送受信
- ・参加者一覧ページへ遷移

※各機能の表示/非表示は事務局ツールで制御(詳細は「事務局ツール」にて)

○カップリングの仕様

- ・異性の参加者に対して第1希望~第3希望を選択できる
- ・ファーストインプレッションを送信した/受信したことがひと目で分かる
- ・希望選択後>送信>参加者一覧ページへ遷移

■事務局ツール(<https://fuku-koi.jp/tools/>)

□事務局ツールページ構成(パソコン用)

- ・トップページ
- ・イベント運営ページ（下記「イベント運営ページ構成」へ）

□事務局ツールのシステム仕様

（イベント開催まで流れ）

ステップ1：イベント紹介記事の作成

ステップ2：AI パーティー[®]マッチングシステムを利用して招待者リストを登録※

ステップ3：招待メール送付

ステップ4：参加者リストの作成

ステップ5：（必要に応じて）参加者プロフィールの印刷

※AI マッチングによる出会いイベント以外にも使用可。この場合、招待者リストは別途作成し当システムへ登録

（一般的なイベント開催当日の流れ）

ステップ1：参加者側の「招待イベント一覧」に当該イベントを表示させる

ステップ2：本人確認が済んでいない参加者の本人確認処理を行う

ステップ3：参加者側の招待イベントに「参加者一覧」を表示させる

ステップ4：1対1トークの開始直前に「メモ登録」を有効化する

ステップ5：1対1トークタイム終了直前に「ファーストインプレッション」を有効化する

ステップ6：後半のフリータイム（グループ交流）開始直前に「アプローチ」を有効化する

ステップ7：カップリング直前に「カップリング」を有効化する

ステップ8：参加者全員のカップリング送信が完了したら「カップリング」を無効化する

ステップ9：カップリング集計する

ステップ10：イベントが終了したらすぐすべてのイベント機能を無効化する

（システム仕様）

○トップページの仕様

- ・イベントの一覧表示＞イベント運営ページへ遷移
- ・開催日から2週間経過したイベントは簡易表示とする
- ・メールアドレス暗号化ボックス＞平文のメールアドレスを入力すると暗号化される
- ・利用者検索ボックス＞ニックネーム、メールアドレスを入力すると利用者を検索可

□イベント運営ページ構成（事務局ツール内）

（イベント開催の準備用）

- ・イベント招待ページ
- ・招待者リスト
- ・参加者リスト
- ・プロフィールカード印刷データ生成
- ・メール送付

（イベント当日の運営用）

- ・メモ状況確認
- ・ファーストインプレッション状況確認
- ・アプローチ状況確認
- ・カップリング
- ・イベント各機能のオン／オフスイッチ

□イベント運営ページのシステム仕様

○イベント招待ページの仕様

- ・ AI パーティー[®]マッチングシステムから生成された利用者リスト (UID) を送信＞招待者登録
※CSV データ (カンマ区切り) または 1 行 1 名 (UID) で入力
※UID は「事務局ダッシュボード」内「ユーザー一覧」ページにて確認及びエクスポート可
- ・ 招待者をリスト表示＞招待解除可

○招待者リストの仕様

- ・ 招待者一覧の表示
- ・ 招待者の参加ステータス表示 (招待済み／参加確定／キャンセル／不参加)
- ・ 招待者の参加ステータス変更ボタン＞参加確定などへ変更可
- ・ 招待者一覧からではなく、招待者をニックネームで検索※してスムーズに確定処理できる
※ニックネームのほか、メールアドレスでの検索可

○参加者リストの仕様

- ・ 参加確定させた利用者を男女別に一覧表示
- ・ 男女の参加確定順にイベント当日の名札番号を 1 番から自動割り当て
- ・ 名札番号は変更可
- ・ 利用者の本人確認状況がひと目で分かる
- ・ 利用者の本人確認処理がスムーズに行える
＞生年月 (西暦、和暦併記) 確認＞ワンクリックで承認完了
※承認後、当該参加者は「招待イベントページ」を含む「利用者限定ページ」へアクセス可
※承認時、登録されている生年月が異なる場合、正しい生年月に訂正して承認できる

○プロフィールカード印刷データ生成の仕様

- ・ 参加者リストに基づき参加者のプロフィールデータ※を生成＞PDF 保存＞印刷
※名簿番号、開催日&イベント名、ニックネーム、年代、自己紹介、プロフィール必須項目

○メール送付の仕様

- ・ 送付対象となる利用者を選択
送付選択肢：招待者／参加確定者／キャンセル者／参加者／不参加者
- ・ 上記選択した対象者から除外者を指定することも可
除外選択肢：男性／女性／メール未送付／送付済み／基本情報未登録者／年代別
- ・ メールタイトルと本文※を入力の上、上記対象者 (除外者を除き) へメール送付
※文中に「[名前]」文字列を挿入することでニックネームに置換して個別送付される

○メモ状況確認の仕様

- ・ メモの登録・更新状況がひと目で分かる

○ファーストインプレッション状況確認の仕様

- ・ 参加者ごとのファーストインプレッション送信状況を確認できる
 - ・ 誰のことが気になっているか
 - ・ 誰から気に入られているか
 - ・ お互い気になっているペア

○アプローチ状況確認の仕様

- ・ 参加者同士のアプローチ状況がひと目で分かる

○カップリングの仕様

- ・参加者全員のカップリング送信状況（第1希望～第3希望）を確認できる
- ・端末不具合等で参加者自身がカップリング送信できない場合に備えて代理送信できる
- ・第1希望同士からカップリング候補を自動表示し、現場スタッフのカップリング集計を支援
- ・現場スタッフは、自動表示されたカップリング候補を確認し、問題なければ確定処理
 >確定処理をすると、カップリングした男女ペアが見やすく一覧表示され、発表ミスを防止

○イベント各機能のオン／オフスイッチ

- ・イベント当日の流れに合わせて参加者が使用できる機能をオン／オフさせる

（一般的なイベント開催当日の流れと各機能オン／オフの操作例）

利用者側の イベント機能 (スイッチ対象)	メイン スイッチ	イ ベ ン ト 一 覧	ユ ー ザ ー 一 覧	メ モ	フ ァ ース ト イ ン プ レ ッ シ ョ ン	ア プ ロ ー チ	カ ッ プ リ ン グ
イベント当日の 各ステップ							
イベント開始前： 開始直前まで参加者一覧を表示しない	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
受付開始からよきところで： 参加者側の「参加者一覧」から 異性のプロフィールを閲覧できるようにする	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
1対1トーク開始までに： 相手のプロフィールを開いたとき「メモ登録」 できるようにする	↓	↓	↓	ON	OFF	OFF	OFF
1対1トークタイムが終了するころ： 第一印象（好印象）を相手に伝えるための 「ファーストインプレッション」可能にする	↓	↓	↓	↓	ON	OFF	OFF
フリータイム（グループ交流）前に： 「アプローチ」機能をオンにして 気になる相手とやりとりできるようにする	↓	↓	↓	↓	↓	ON	OFF
カップリング直前に： 「カップリング」機能をオンにして カップリング希望を送信できるようにする	↓	↓	↓	↓	↓	↓	ON
参加者全員のカップリング送信を確認したら： 「カップリング」機能をオフにして 集計途中に変更が入らないようにして集計	維持	維持	維持	維持	維持	維持	OFF
イベントが終了したら： スタッフが確認できない状況下でアプローチが 行われないようにイベント機能をオフ	OFF	維持	維持	維持	維持	維持	維持

※例えば「メモ登録」は、受付開始からよきところでオンにする3つの機能と同時でもよい
 当日の状況や企画趣旨などに応じて適切に使い分けするものとする

○事務局管理ページ

- ・お知らせ管理（新規登録、変更、削除）
- ・利用者向けお知らせ管理（新規登録、変更、削除）
- ・利用者向けメールマガジン配信管理（作成、配信、配信予約）
- ・バックナンバー管理画面（配信履歴の確認）
- ・利用者管理（検索、情報修正、CSV 出力）
- ・イベント情報管理（新規登録、変更、削除）
- ・記事投稿管理（検索、変更、承認／非承認、削除）
- ・記事カテゴリー管理（新規登録、変更、削除）
- ・コメント管理（検索、変更、承認／非承認、削除）

○ログインセキュリティ仕様

- ・ログイン試行回数制限
利用者：10回まで（回数超過時10分ログイン不可）
事務局：3回まで（回数超過時10分ログイン不可）
- ・事務局メンバーのログイン：Google Authenticator による2段階認証
- ・アクセス制限：海外からのアクセスを抑止

○クラウド環境のセキュリティ対策

- ・専用のマルウェアおよび不正使用セキュリティチーム
- ・ソフトウェアベースの厳しい制限
- ・DDoS 攻撃を検出し、悪質なコードのネットワーク侵入を阻止
- ・2要素認証（2FA）対応
- ・GeoIP ブロッキング
- ・Google Cloud Platform ファイアウォール
- ・サイトやデータを失うことがないように、自動バックアップ
- ・自己修復 PHP
- ・暗号化された SFTP および SSH 接続のみのサポート（FTP 禁止）
- ・一般的な共有サーバーとは違い、LXD を使用したコンテナ（LXC）は完全に分離され、他 WEB サービスからの交差感染のリスクがない
- ・1分間に6回以上ログインに失敗した IP は自動的に禁止
- ・自動セキュリティチェックによる、脆弱性発見機能

※クラウド環境の進化・改良などにより、変更となる場合あり。

○WEB サービス固有のセキュリティ対策

- ・ファイル改ざん検知・駆除機能
- ・IP ログ機能
- ・IP ブロック機能（怪しいアクセス元の IP をブロック）
- ・不正アクセス検出によるリアルタイムブロック

※WEB サービス環境の進化・改良などにより、変更となる場合あり。

○システム提供について

・本システムは「LM0-AI パーティー」プラットフォームをカスタマイズして提供されていることから、他社サーバーへの移管は不可。

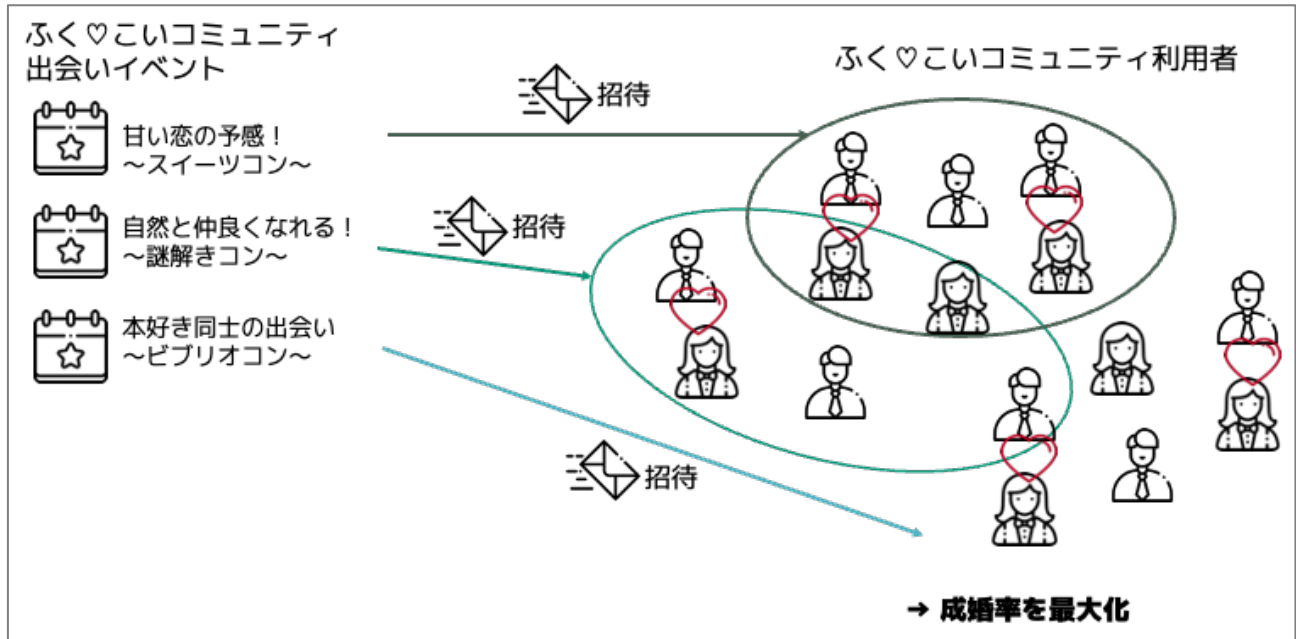
■AI パーティー®マッチングシステム仕様

「特定のイベントに対して、どの利用者を招待すべきか？」を決定するロジックを有する特許出願済みのマッチングAI システム（以下、AI パーティー）。

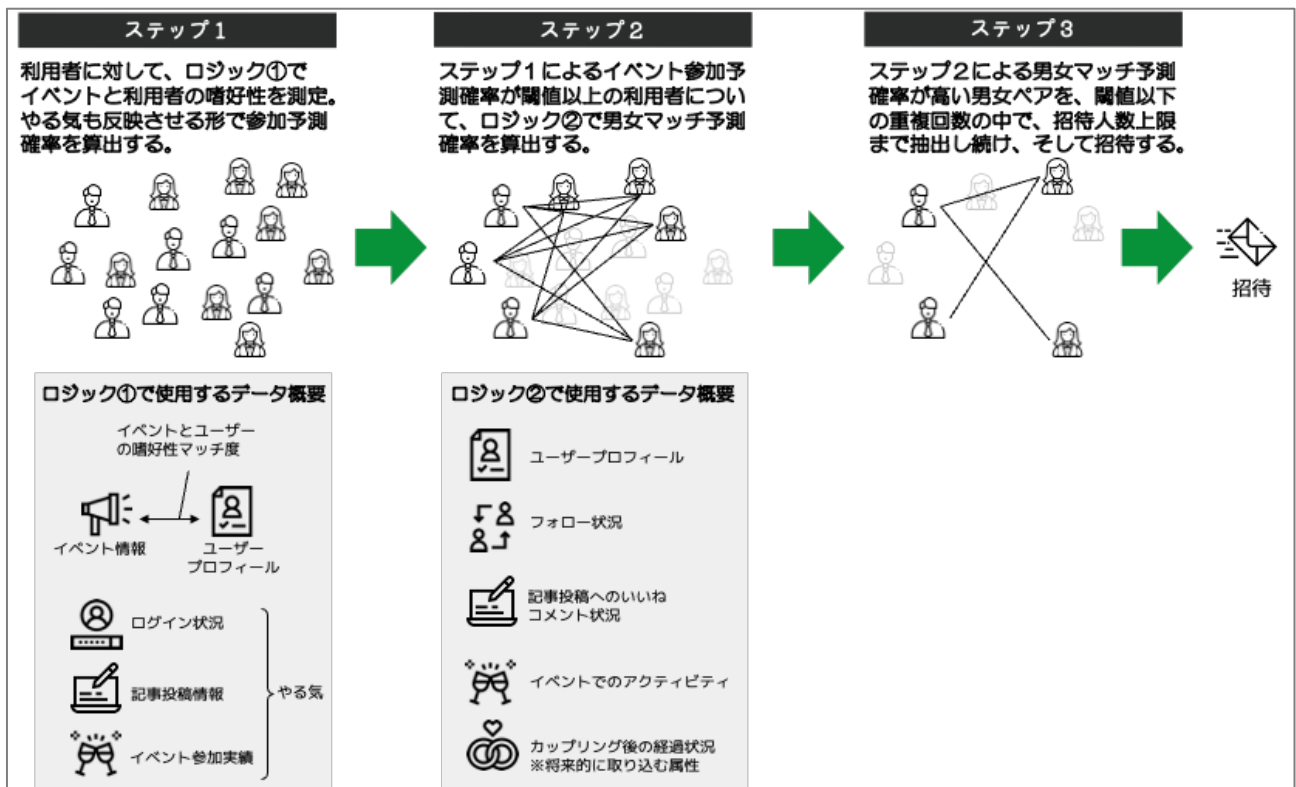
□基本ロジック

（目的）

AI パーティーにより招待された男女がパーティーでカップリング（初回のパーティー参加だけではなく、複数回の参加交流を重ねてのカップリングも含む）。その後交際に発展して、最終的には成婚に至る確率（成婚率）を高めることが狙い。



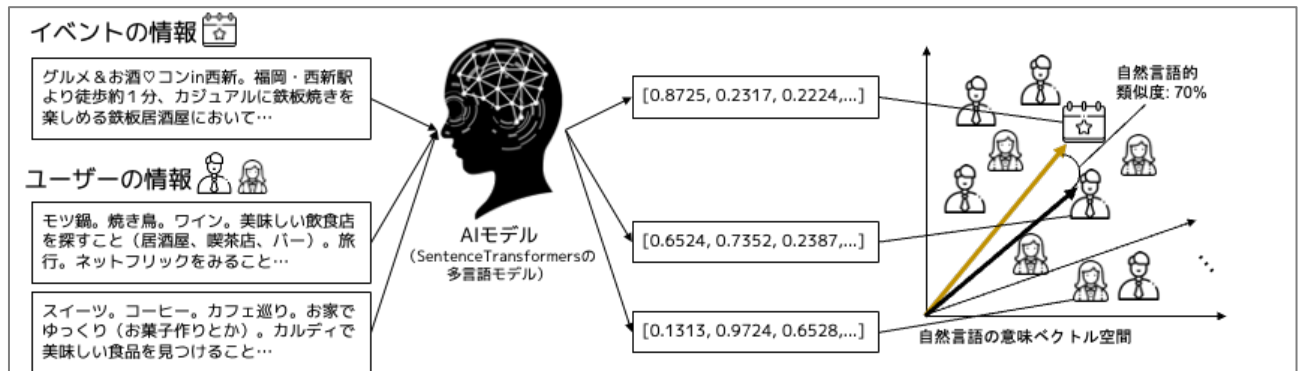
（特定のイベントへ招待されるまでの流れ）



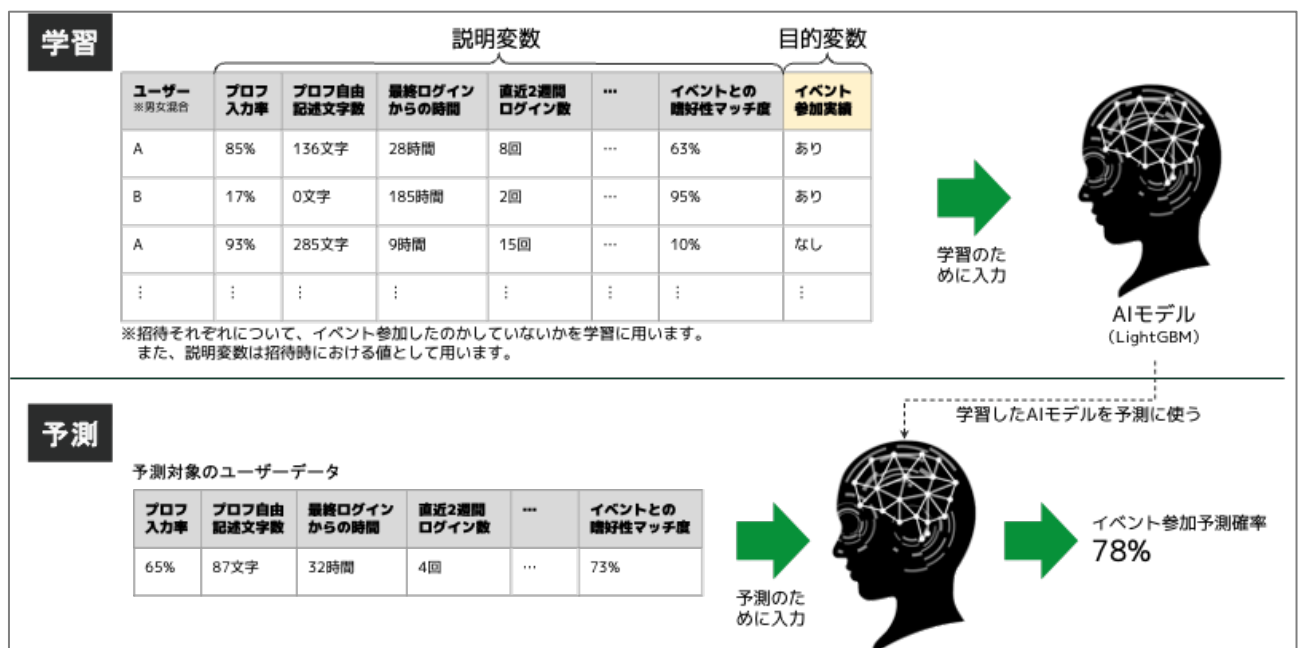
(ロジック①)

○イベントと利用者の嗜好性マッチング（例：スイーツ好きの方をスイーツ♡コンへ招待）

- ・ イベント情報とプロフィール、記事投稿、コメント内容の自然言語的類似度を算出



- ・ 利用者のやる気度（プロフィール充実度、記事投稿やログイン履歴等から算出）も反映



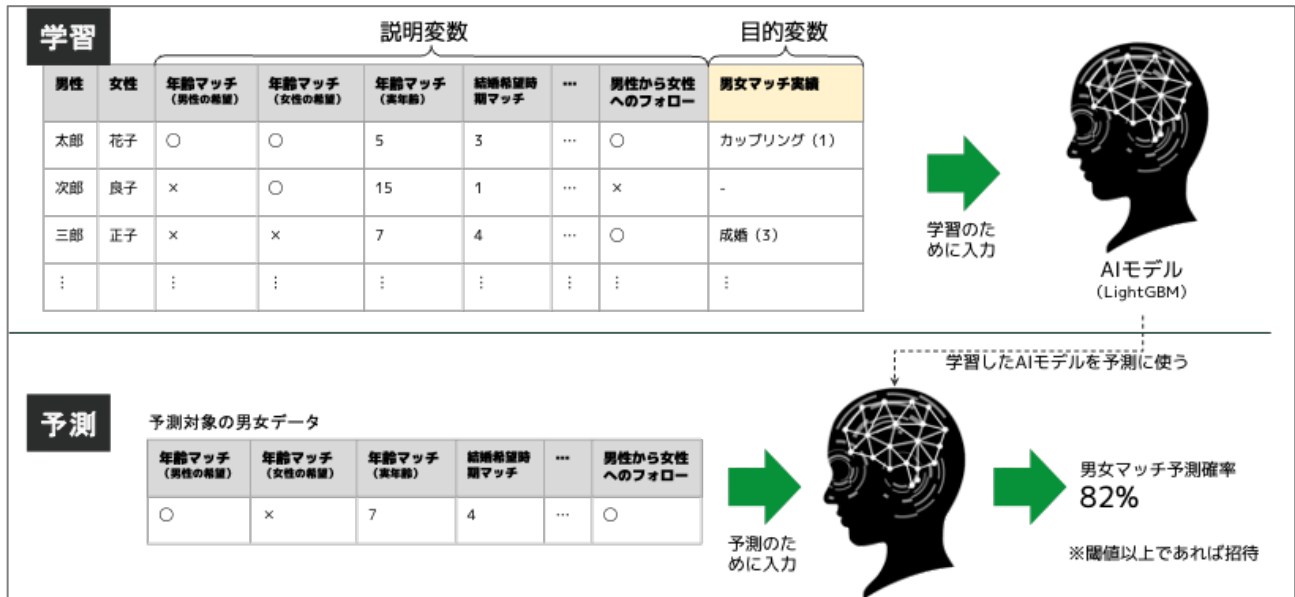
※AI モデルは日々進化しており、より精度を高めるために今後変更する場合あり。

※本ロジックでは、データ数がある程度の規模になるまで精度が出ないため、当面はこれら属性によるルールベースとし、精度が出始めた本ロジックの重み上げ/切り替え調整を行う。

（ロジック②）

○利用者の男女間マッチング（例：相性の良い男女を同一イベントへ招待）

・プロフィール情報、フォロー状況、イベント実績（ファーストインプレッション、カップリング情報など）に基づき、男女間のマッチ度を算出



※AI モデルは日々進化しており、より精度を高めるために今後変更する場合あり。

※本ロジックでは、データ数がある程度の規模になるまで精度が出ないため、当面はこれら属性によるルールベースとし、精度が出始めたら本ロジックの重み上げ/切り替え調整を行う。

○コミュニティによる AI パーティー学習データ生成対象一覧

- ・プロフィール情報
- ・プロフィールフォロー情報
- ・記事投稿情報
- ・記事投稿いいね情報
- ・記事投稿コメント情報
- ・イベント情報
- ・イベント招待者情報
- ・イベント内メモ情報
- ・イベント内ファーストインプレッション情報
- ・イベント内アプローチ情報
- ・イベント内カップリング情報
- ・ログイン履歴情報

○さいごに

将来的には、成婚されたカップルのライフステージ進捗（例：5年、10年後も離婚に至らず、婚姻関係が継続しているかを含めた幸福度調査など）も AI パーティーの学習対象とすることで、人生の幸福度をお互いに高められるような相性の良さを反映できるロジックへ進化させる。

AI パーティーを基盤とした「ふく♡こいコミュニティ」は、ただ出会いのきっかけをつくることだけが目的ではなく、福岡県民の幸福度を高めるための最適解となることを目指すものとする。

以上